

# CASBEE® 京都-新築

## 標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE京都-新築（2015年版）|使用評価ソフト：CASBEE京都-新築2015（v.1.0）

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)七条新町ホテル計画	階数	地上11F
建設地	京都市下京区七条通新町西入夷之町708	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	0人
気候区分	6地域	年間使用時間	0時間/年
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年7月 予定	評価の実施日	2018年1月22日
敷地面積	466 m <sup>2</sup>	作成者	湯浅 勝也
建築面積	391 m <sup>2</sup>	確認日	2018年1月22日
延床面積	3,411 m <sup>2</sup>	確認者	湯浅 勝也



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.6** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算 ☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

**LR のスコア = 2.8**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.5

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
京都観光に来られた外国の観光客の方に「和」を感じてもらえるよう、外観、内装、客室内にも「和」を基調としたデザインにしています。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・専有部分のサッシは遮音等級T-1を使用。 ・内装材にF☆☆☆☆を使用している。	京の町屋を模した格子・透かしを取り入れ歴史性へ配慮を行っている。	旧市街地美観地区において認定を受けている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
特になし	個別の給湯・空調とすることで、CO <sub>2</sub> の削減に配慮している。	道路面に植栽を配して、周辺への配慮をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される